

**練馬区
事業者主体プログラム
ガイドブック②
Facebook編**

もくじ

第1章 [運用準備編]

講座開催までの事前準備と流れ、教える時のポイント

第2章 [座学編]

Facebookでできること

Facebook活用事例を紹介



第3章 [実践編]

1. FacebookアプリをPlayストアで入手する
2. Facebookアカウント（個人認証情報）を登録する
3. ホーム画面の主な機能を覚える
4. プロフィール編集画面で誕生日の公開先を設定する
5. プロフィール編集画面で連絡先の公開先を設定する
6. 友達リクエストする、キャンセルする
7. 【友達が知人の場合】友達リクエストを承認する
8. 【友達が知人ではない場合】友達リクエストを削除する
9. 文章と画像を投稿する
10. 投稿を削除する
11. 「ページ」で町会・自治会用アカウントを作成する
12. 複数人で管理するために、
個人用アカウントの所有者に権限を付与する

※本書ではスマートフォンをスマホと表記します。

講座開催までの事前準備と流れ、教える時のポイント

事前準備

■ 参加者にアンケートを行う

参加者のデジタルリテラシー（知識・利用頻度のレベル）を確認し、初心者がどれくらいいるのか把握しておきましょう。

■ 会場、実施日時を決める

会場と実施する日時を決めます。実施時間は60分を目安にしましょう。

必要なもの ★はあると良いもの



インターネット環境

会場の設備として
インターネット環境がない場合は
ポケットWi-Fiなどを利用



スマホ／タブレット



スマホ用 バッテリー★



パソコン



プロジェクター



ガイドブック

第1章

[運用準備編]

講座開催までの事前準備と流れ、教える時のポイント

開催までの流れ

ステップ①

事前準備をしましょう

開催形式、会場や開催日を決定します。会場が確定したら、インターネット環境の確認や道具などを準備します。

ステップ②

講座周知、参加者をフォローしましょう

チラシや区報などを活用して参加者募集の告知をしましょう。募集を終えたら、参加者へ事前アンケートを行います。

ステップ③

当日の時間割を作成しましょう

講座当日に行うことを時間割にして作成します。事前アンケートを参考に、参加者のレベルに合わせて組み立てます。

ステップ④

講座を開催しましょう

開始前に出欠確認、各種機材の確認を行います。SNSに不慣れな方が多いので、急がず、サポートしながら講座運営していきましょう。

デジタル初心者の町会・自治会員などに教える時のポイント

■ シニア世代のITリテラシー

「デジタルシニア」と呼ばれるインターネットを活用できる人もいれば、スマホに限らず機械全般に苦手意識のある人もいます。デジタル初心者は、分からないことへの「不安」や、初めてのことに対する「戸惑い」を感じていることを理解し、最初の一步を踏み出せるようにサポートしましょう。

■ 何度同じ質問をされてもOK

「先程教えましたとおり……」など、聞くことを躊躇させてしまうような言い回しは使わないようにしましょう。教えるスタッフは、何度同じ質問をされたとしても根気よく、丁寧に説明しましょう。

■ 参加者のデジタルツールは勝手に触れない

参加者に操作をしながら説明する時は、必ず「触っても良いですか?」と確認しましょう。

Facebookでできること

活動報告やお知らせを「投稿」する

Facebookでは、文字と一緒に写真や動画も投稿できます。かなりの長文も投稿することができますので、しっかりと読んでもらいたい情報発信ツールとして活用できます。



交流の輪を広げる「友達リクエスト」

世界中の人々とインターネットで交流ができるのがFacebookのメリットです。配信した情報に興味を示した人からの「友達リクエスト」を承認し、交流の輪を広げていきましょう。



「公開」する範囲を細かく設定できる

実名制につき、同姓同名を区別する方法として、例えば居住エリアなどの個人情報を公開することがあります。そのためFacebookでは、「誰」に「どこまで」情報を公開するか、細かく設定することができます。



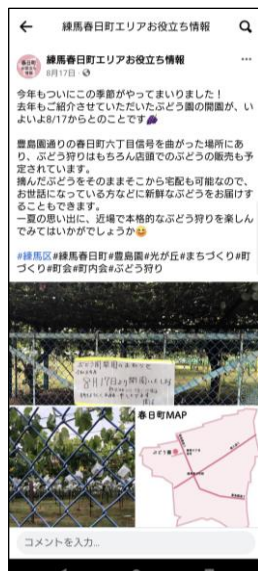
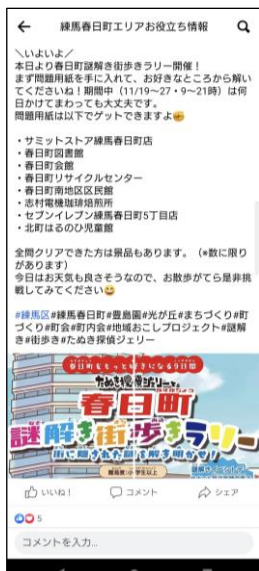
Facebook活用事例を紹介

春日町町会

東京・練馬



アカウント名を「春日町のお役立ち情報」とし、地域のイベントやお店などの情報を発信しています。発信の目的が分かりやすく、伝えたい情報も整理されていて明瞭。アイコンやチラシなども目を引くデザイン。絵文字も多用し、投稿にもこだわりが感じられます。



北山田町内会

神奈川・横浜／都筑



町会・自治会系の中で、フォロワーやいいねの反応が良いのが北山田町内会です。地域のイベント告知や町内会活動、実施報告を主に投稿しており、参加者と思い出を共有するかのよう多数画像を投稿して、街の魅力を発信しています。



1. FacebookアプリをPlayストアで入手する

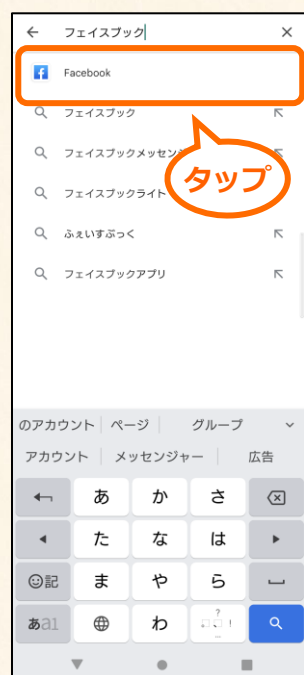
※下記はAndroidの場合です。

1 「フェイスブック」と入力



ホーム画面の「Playストア」アプリをタップ（軽く触れる）。検索窓をタップし、「フェイスブック」と入力します。

2 候補からFacebookを選択



検索結果から「Facebook」を見つけたら、タップして詳細を表示します。

3 「インストール」をタップ



画面に表示された「インストール」をタップします。インストールには少し時間がかかります。

4 「開く」をタップ



インストールが完了すると「開く」が表示されるのでタップします。Facebookが開始できます。

「Facebookページ」とは、企業や団体がFacebookを運用する際に使う機能です。個人アカウントからのみ設定できる機能になるため、必ず事前に個人でのアカウント作成が必要になります。

2. Facebookアカウント（個人認証情報）を登録する

1

「新しいFacebookアカウントを作成」をタップ



Facebookアプリを最初に開いた画面で「新しいFacebookアカウントを作成」をタップします。

2

「次へ」をタップ



「次へ」をタップします。

3

連絡先へのアクセスを許可する



「連絡先へのアクセスを『Facebook』に許可しますか？」と聞かれるので「許可」を選んでタップします。

4

電話発信と管理を許可する

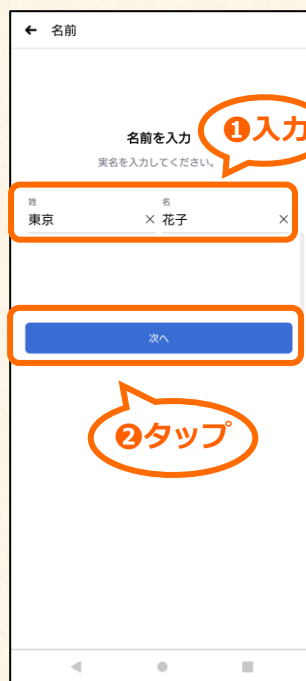


「電話の発信と管理を『Facebook』に許可しますか？」と聞かれるので、「許可」を選んでタップします。

2. Facebookアカウント（個人認証情報）を登録する

5

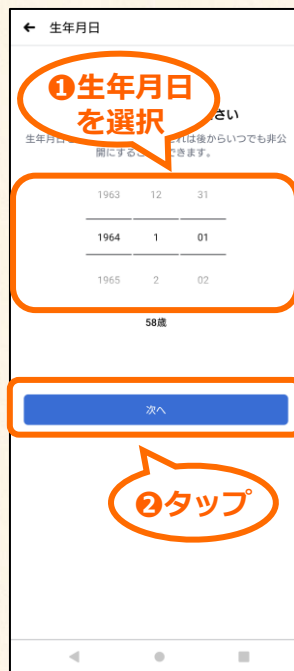
名前を入力する



名前を入力します。Facebookの場合は、実名をフルネームで登録するのが基本です。入力したら「次へ」をタップします。

6

生年月日を選択



生年月日を選び、「次へ」をタップします。

7

性別を選択



性別を選んで、「次へ」をタップします。

8

電話番号（メールアドレス）を入力



※メールアドレスの場合はここをタップ

電話番号かメールアドレスを登録します。ここでは番号を入力し、「次へ」をタップし、手順10へ。

※メールアドレスの場合は、下部の「メールアドレスを入力」をタップして手順9へ。

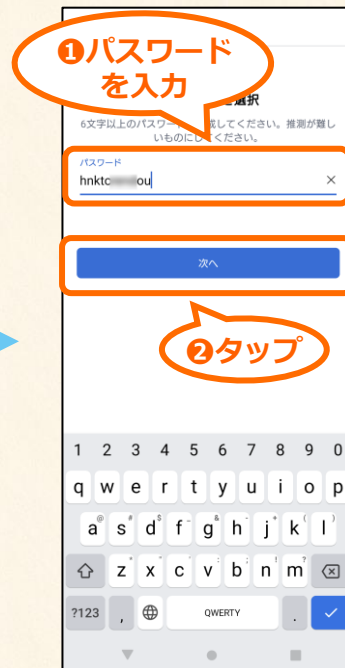
2. Facebookアカウント（個人認証情報）を登録する

9 メールアドレスを入力する



メールアドレスを入力し、「次へ」をタップします。

10 パスワードを入力



英数字、記号を合わせた6文字以上のパスワードを入力します。パスワードは忘れないように控えておきましょう。「次へ」をタップします。

11 「登録する」をタップ



「登録する」をタップします。

12 アカウント認証



登録した電話番号（メールアドレス）にコード番号が送信されますので、記載された番号を入力し、「承認」をタップします。

2. Facebookアカウント（個人認証情報）を登録する

13

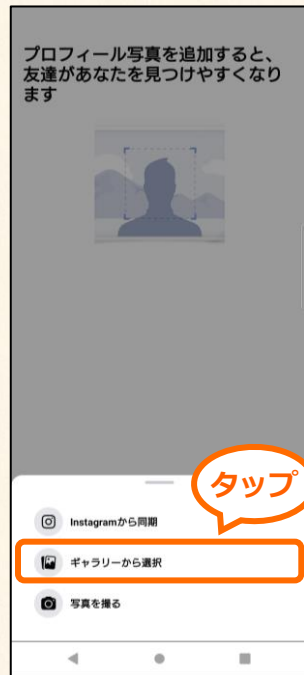
「写真を追加」
をタップ



プロフィール写真を登録する場合は、「写真を追加」をタップします。「スキップ」することもでき、あとで写真を登録できます。

14

「ギャラリーから
選択」をタップ



「ギャラリーから選択」をタップして、画像を選びます。

※「ギャラリーへのアクセスを許可しますか？」は「許可」をタップします。

15

「完了」
をタップ



選んだ画像は、指で位置を動かすことができます。丸の中におさめたら、「完了」をタップします。

16

連絡先の紐づけ
「オンにする」
をタップ



連絡先を紐づけるなら、「オンにする」をタップします。

※オンにすると友達とつながりやすくなります。「連絡先へのアクセスを許可しますか？」は「許可」をタップします。

2. Facebookアカウント（個人認証情報）を登録する

17

友達を検索



上部の検索欄に、友達の名前を入力して、リアルな友達を探すことができます。

「スキップ」して、あとで探すのでもOK。

18

登録完了



この画面が表示されたら、Facebookアカウントの登録が完了です。

プログラム開催のための指南書

個人利用でのアカウント登録について

Facebookはまず各人で個人アカウントを登録することから始まります。
その際に注意すべきこと、知っておくと良いことを紹介します。

1 Facebookは 実名登録が基本です

名前の登録は、必ず実名で行いましょう。これはFacebookの規約で決められており、偽名と判断されるとアカウント停止になることもあります。

実名で登録するので、実際に付き合いのある友達や、学生時代の懐かしい友達ともつながりやすいのが、Facebookの魅力です。

3 メールアドレスや電話番号は 使えるもの・忘れないものに

メールアドレスまたは電話番号とパスワードは、Facebookにログインをする時に使います。もしパスワードを忘れてしまった場合は、登録した電話番号またはメールアドレスを使って再発行の手続きが行えます。

また、Facebookで何か問題があった時には、登録した連絡先にメールが届くこともあります。携帯電話を新しく買い替えた場合などは、まずは古い情報でログインを行い、登録内容を変更するようにしましょう。

2 プロフィールを入力すると 友達が見つけやすくなります

プロフィールを入力すると、友達を探しやすくなるため、プロフィールを設定してみましょう。公開しても問題ない範囲で、職歴や大学、高校などを登録しておく、友達に気づいてもらいやすくなります。

ただし、詳細な生年月日や居住地などは、重要な個人情報になりますので公開を控えましょう。生年月日であれば誕生年、居住地であれば都道府県までが安全です。

4 アイコン画像に自分の顔写真を 使う人が多いのが特徴

Facebookは実名登録制なので、プロフィール画面のアイコンに、自分の顔写真を使っている人が多いのが、他のSNSとは異なる特徴です。本人の顔写真にすることで、同姓同名の人が多くても、友達にあなただと分かってもらいやすくなります。

3. ホーム画面の主な機能を覚える

Watch

Facebookがおすすめする動画や、ライブ動画を視聴できます。

ホーム

タイムラインが表示されます。自分が友達になっている人や「いいね」しているアカウントの投稿が流れてきます。

友達

友達からリクエストが届くと、ここに通知が表示されます。自分の友達リストを見ることもできます。



プロフィール

自分のプロフィール画面が表示されます。公開情報の編集ができます。

メニュー

さまざまな設定を変更することができます。また、自分が管理するコミュニティページ（町会・自治会運営のページなど）に切り替えができます。

お知らせ

自分の投稿に友達からコメントが来たり、「いいね！」が付くなど、アクションがあった時にここに通知が表示されます。

4. プロフィール編集画面で誕生日の公開先を設定する

- 1 「プロフィール」をタップ
- 2 「プロフィールを編集」をタップ
- 3 「基本データを編集」をタップ
- 4 「編集」をタップ



ホーム画面の上部にある、人型の「プロフィール」マークをタップします。



プロフィール画面にある「プロフィールを編集」をタップします。



画面下方にある「基本データを編集」をタップします。



「基本データ」の右側にある「編集」をタップします。

4. プロフィール編集画面で誕生日の公開先を設定する

5

「▼」
をタップ



誕生日の横にある「人型マークと▼」のタブをタップします。

6

項目を選択して
タップ



「公開」「友達の友達」「友達の友達」「その他のオプション」にある「自分のみ」の項目から選択して、タップします。誕生日も、同様に行います。

7

「保存する」
をタップ



画面の下部にある「保存する」をタップします。

8

設定完了



誕生日の下に、選択した公開先が表示されていれば完了です。

5. プロフィール編集画面で連絡先の公開先を設定する

1 「プロフィール」をタップ



ホーム画面の上部にある、人型の「プロフィール」マークをタップします。

2 「プロフィールを編集」をタップ



プロフィール画面にある「プロフィールを編集」をタップします。

3 「基本データを編集」をタップ



画面下方にある「基本データを編集」をタップします。

4 「編集」をタップ



「連絡先情報」の右側にある「編集」をタップします。

5. プロフィール編集画面で連絡先の公開先を設定する

5

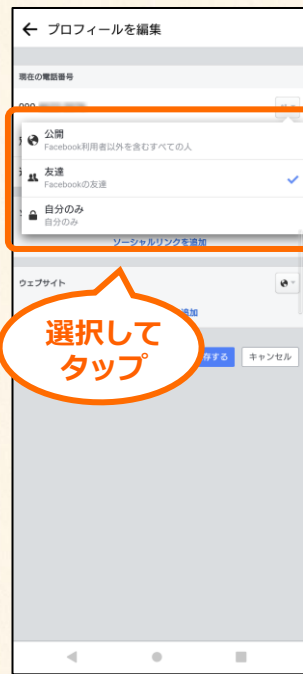
「▼」
をタップ



電話番号の横にある「人型マークと▼」のタブをタップします。

6

項目を選択して
タップ



「公開」「友達」「自分のみ」の項目から選択して、タップします。

7

「保存する」
をタップ



画面の下部にある「保存する」をタップします。

8

設定完了



電話番号の下に、選択した公開先が表示されていれば完了です。

プログラム開催のための指南書

プライバシー管理について

アカウント情報の公開は、自分で管理することができます。
「誰」に「どこまで」公開するか、一つひとつ確認をしながら設定することが大切です。

1 設定に関係なく必ず公開されるものがあります

Facebookは基本、自分で登録した情報を公開、非公開の設定ができますが、プロフィールに登録する情報の一部(年齢層、言語、国など)と、氏名、性別、ユーザーネームとユーザーID(アカウント番号)、プロフィール写真、カバー写真は、すべての人に公開されます。

3 電話番号登録はメリットあり ただし、公開先設定は必須

Facebookのアカウントをメールアドレスで登録した場合、電話番号の登録は任意です。登録せずに使うこともできますが、電話番号を登録しておく二段階認証（携帯電話に認証コードが届く）が利用でき、万が一アカウントが不正にアクセスされた際に役立ちます。セキュリティ面のことを考えると、登録しておく安心です。

ただし、Facebookを個人利用する場合は、電話番号の公開先については「自分のみ」にしておくことをお忘れなく。町会・自治会などビジネス利用の場合は、登録した番号に応じて（代表番号などであればすべての人に公開など）公開先の範囲を設定してください。

2 誕生日を公開するなら「友達」まで

誕生日の公開先を「友達」に設定しておく、誕生日の当日、友達には通知が行きます。お祝いメッセージが届くこともあるので、公開している人も多いようです。「自分のみ」にすると、生年月日が非表示になります。誰かが自分のプロフィールの基本データを開いても、誕生日は表示されません。

誕生日も個人情報になりますので、公開する場合は必ず公開先の設定を行い、つながりのある「友達」までの公開をおすすめします。

4 公開先の種類について

公開

インターネットを利用している人すべてに公開されます。

友達

お互いに友達リクエストで承認した人同士で公開されます。

友達の友達

友達リクエストで承認した「友達」が登録している友達まで公開されます。
自分のみ（オプションより選択）

自分のみ表示され、他人は見ることはできません。

6. 友達リクエストをする、キャンセルする

1 「虫眼鏡」マークをタップ



ホーム画面上部にある「虫眼鏡」マークをタップします。

2 「検索窓」に名前を入力



上部の検索窓に、友達になりたい人の名前を入力します。その下に表示された「「〇〇（入力した名前）」に一致する検索結果」をタップします。

3 「人物」をタップ



上部の「人物」をタップすると、検索した名前の一覧で出ます。

4 「友達を追加」をタップ



一覧の中に友達がいたら、「友達を追加」をタップします。

6. 友達リクエストをする、キャンセルする

5

承認を待つ



タップ

相手が友達リクエストを承認すると、ホーム画面の「友達」マークのところに赤丸の通知が表示されます。ここをタップします。

6

表示が確認できたら完了



相手が友達リクエストを承認したというメッセージが表示されます。これで、お互いが友達同士になりました。

7

「キャンセル」をタップ



タップ

友達リクエストをキャンセルしてみます。手順③の「人物」で一覧表示した画面で、対象の相手の「キャンセル」をタップします。

8

「リクエストをキャンセル」をタップ



タップ

「リクエストをキャンセル」をタップして完了です。

7. 【友達が知人の場合】 友達リクエストを承認する

1

「友達」マーク
をタップ

ホーム画面にある「友達」に通知（赤丸）が表示されたら、ここをタップします。

2

「承認」
をタップ

「友達リクエスト」の一欄に、リクエストした相手が表示されています。友達になる場合は「承認」をタップします。

3

承認完了



「友達になりました」と表示されたら完了です。

8. 【友達が知人ではない場合】 友達リクエストを削除する

① 「友達」マークをタップ



ホーム画面にある「友達」に通知（赤丸）が表示されたら、ここをタップします。

② 「削除」をタップ



「友達リクエスト」の一欄を見て、全く知らない人がいたら「削除」をタップします。

③ 削除されたことを確認



相手の名前の下に、「リクエストが削除されました」と表示されれば、Facebook上で友達になることはありません。

※相手には「削除」の通知はいきません。

プログラム開催のための指南書

Facebookの友達について

友達リクエストの使い方やポイント、注意すべきことについて紹介します。

1 承認すると、友達の投稿が見られるようになります

自分から友達リクエストを送り承認してもらったり、友達からリクエストが来て承認することで、お互い友達同士になります。友達になることで、相手の投稿が見られるようになり、自分の投稿も友達が見られるようになります。

遠方でなかなか会えなかったり、外国に住む友達、学生時代の友達などと近況を報告しあえるのがFacebookの魅力といわれ、コミュニケーションツールとして活用されています。

3 検索は相手の「名前」で行いましょう

友達を探したい時は、名前で検索するのが一番スムーズです。それ以外では、「友達」のページにある「知り合いかも」を見て、友達を探すこともできます。

なお、生年月日で友達を検索することはできません。

2 友達の承認は慎重に行いましょう

実名での登録が必須という特性上、Facebookで友達になるのは基本的に、親しい友達や家族、実際に面識のある人などが中心になります。不特定多数の人と友達になると、自分のプライベートな情報を知られてしまう可能性があるため、友達の承認は慎重に行うようにしましょう。

また、友達を名前で検索する際に、同姓同名の人もいますので、アイコンの顔写真やプロフィールの内容を見て、自分の友達かどうかを判断します。共通の友達が表示されているので、それを参考にするのもおすすめです。

4 友達リクエストはキャンセルをしても相手に通知されません

「友達を追加」をタップした時点で、相手に通知が届きます。もちろん後から友達リクエストをキャンセルすることはできますが、通知自体は消すことはできないので慎重に行いましょう。

また、承認された後の場合、キャンセルはできなくなりますので、リクエスト後は相手に間違いがないか確認することをおすすめします。

9. 文章と画像を投稿する

1 「その気持ち、シェアしよう」をタップ



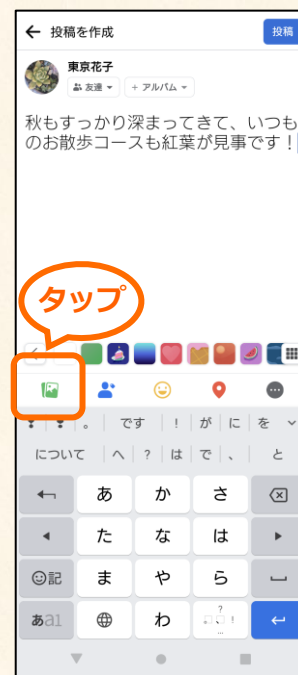
「家」マークをタップしてホーム画面を表示し、「その気持ち、シェアしよう」をタップします。

2 文章を入力



入力欄をタップし、文章を入力します。

3 「写真」マークをタップ



写真を一緒に投稿する時は、「写真」マークをタップします。

4 投稿する写真を選択

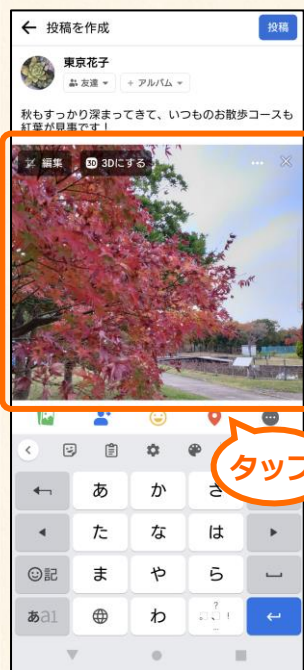


写真を選ぶと投稿を作成する画面に、自動的に戻ります。

9. 文章と画像を投稿する

5

画像の部分を
タップ



挿入する画像全体を確認するために、画像の部分を軽くタップします。

6

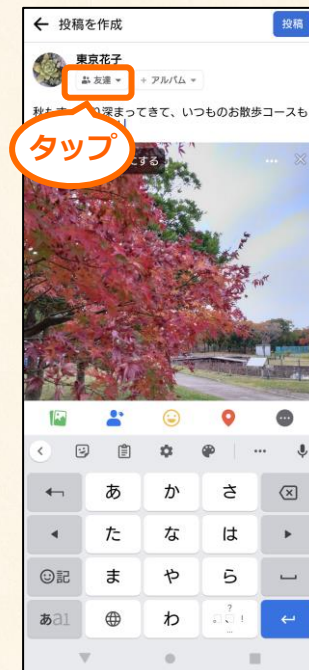
画像を確認して
「完了」をタップ



投稿をする画像を確認してこれでOKであれば、右下の「完了」をタップします。

7

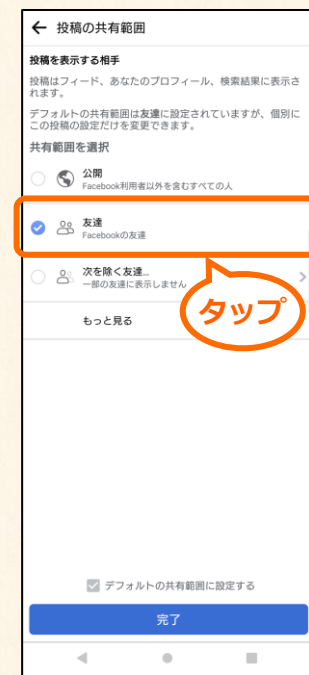
「公開」または
「友達」をタップ



投稿をする前に、自分の名前のある公開先をタップして、投稿の共有範囲を設定します。

8

公開先
を選択

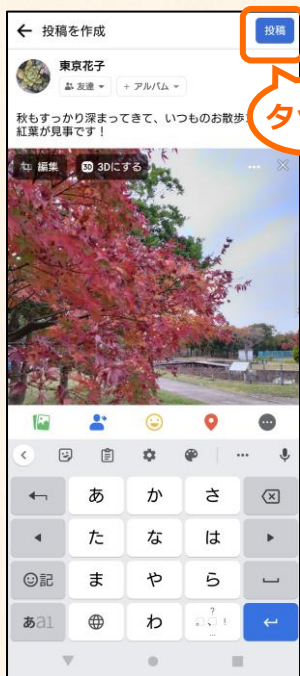


「投稿の共有範囲」の画面で、公開先を任意で選びます。

9. 文章と画像を投稿する

9

「投稿」
をタップ



内容を確認して問題なければ、右上の「投稿」をタップします。

10

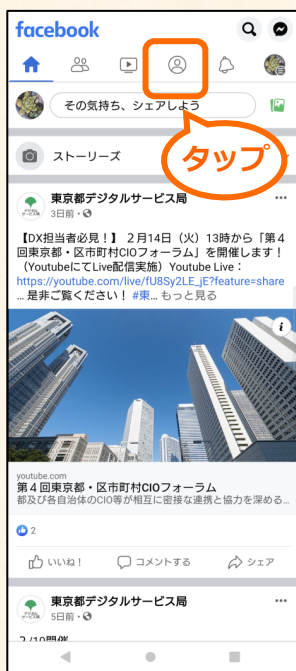
投稿完了



投稿がタイムラインに表示されたら、投稿は完了です。

10. 投稿を削除する

1 「プロフィール」をタップ



ホーム画面の上部にある人型マークの「プロフィール」をタップします。

2 3点マークをタップ



削除する投稿を表示させて、右上にある3点マーク「…」をタップします。

3 「ゴミ箱に移動」をタップ



「ゴミ箱に移動」をタップします。

4 「移動」をタップして完了



「ゴミ箱に移動しますか?」と聞かれたら、「移動」をタップします。これで削除完了です。

プログラム開催のための指南書

投稿について

Facebookの投稿の特長や、投稿する際のポイントを紹介します。

＼手引き／

1 長文、複数画像OK 情報がしっかり伝えられます

Facebookの文字制限は6万字と、普通に使う分にはほぼ制限はありません。画像も複数枚、文章と合わせて投稿できるのでイベントの告知や街のPRなど、情報発信に活用できます。

ただし、投稿内容は全文表示されず、スマホの場合は130文字程度、パソコンの場合は4～5行目までになります。その先を読むには「続きを読む」をタップする必要がありますので、冒頭部分にできるだけ伝えたいことをまとめるようにするのがテクニックのひとつです。

＼手引き／

3 投稿を削除しても 保存されている可能性があります

投稿内容に誤りがあったり、著作権などを侵害している写真をうっかり投稿してしまった場合、慌てて投稿を削除することがあると思います。

しかし、削除をする前にスクリーンショット（画面を画像として保存しておくこと）などで、だれかに保存されている可能性もあります。投稿をする際には、多くの人目に触れるということを意識して、慎重に行いましょう。

＼手引き／

2 公開先は選べます

投稿をする際に「公開」を選ぶと、Facebook利用者以外も含むすべての人に公開されます。プライベートな内容の場合は、Facebookでつながっている友達だけが見ることができる、「友達」の設定を選んで投稿しましょう。

このほか、「一部の友達」から、見せたい友達だけを絞り込んで投稿することも可能です。

＼手引き／

4 ゴミ箱に入れた投稿は 30日間保存後、自動的に削除

投稿をゴミ箱に移動すると、30日間保存された後、自動的に削除されます。ゴミ箱の中にある投稿は自分にもみ表示されます。ゴミ箱に移動してから30日間は、Facebookで最初に投稿した場所に復元したり、アーカイブに移動したりもできます。また、30日が経過する前に投稿を完全に削除することもできます。

「Facebookページ」とは、企業や団体がFacebookを運用する際に使う機能です。個人アカウントからのみ設定できる機能になるため、必ず事前に個人でのアカウント作成が必要になります。

11. 「ページ」で町会・自治会用アカウントを作成する

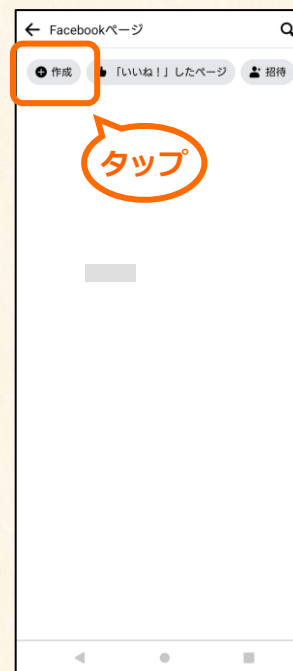
- 1 「メニュー」マークをタップ
- 2 「ページ」をタップ
- 3 「作成」をタップ
- 4 「利用を開始」をタップ



個人アカウントのホーム画面を表示して、右上にあるメニュー（「≡」マークの場合もあります）をタップします。



メニューの中から、「ページ」をタップします。



画面左上にある「作成」をタップします。

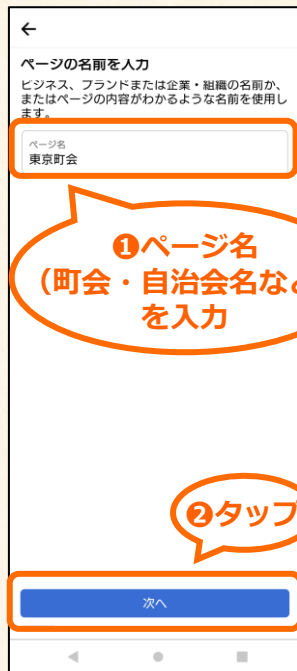


「利用を開始」をタップします。

11. 「ページ」で町会・自治会用アカウントを作成する

5

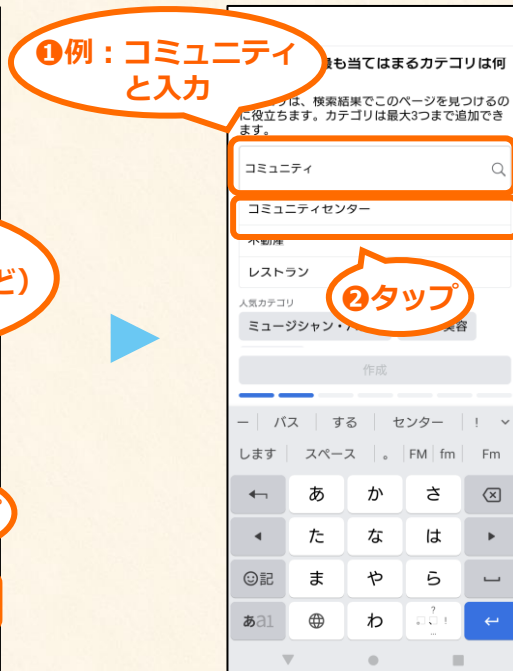
ページ名
を入力



ページ名となる町会・自治会名を入力し、「次へ」をタップします。ページ名は後から変更することも可能です。

6

カテゴリ
を入力



自分たちの団体に関連しそうなカテゴリ名を入力し、下に表示されたカテゴリ名をタップします。

7

「作成」
をタップ



カテゴリを選んだら、「作成」をタップします。カテゴリは最大で3つまで登録できます。

8

ページ設定
画面に



ページ設定の画面に切り替わったら、ページの設定をしていきます。

11. 「ページ」で町会・自治会用アカウントを作成する

9

自己紹介文
などを入力



自己紹介文を入力します。必要に応じて、連絡先などを入力します。項目の入力が終わったら、「次へ」をタップします。

10

プロフィール
写真を選択



プロフィール写真と、その背景のカバー写真をそれぞれ選んだら、「次へ」をタップします。

11

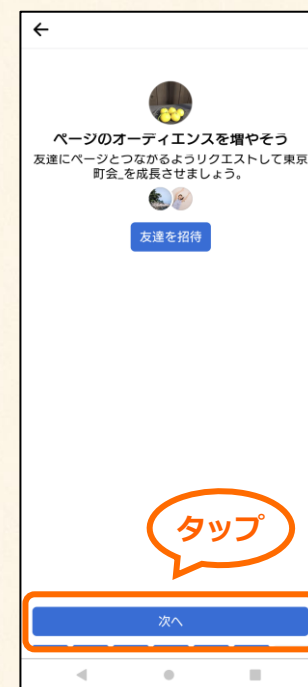
「スキップ」
をタップ



WhatsAppアカウントについて聞かれますが、ここでは「スキップ」をタップします。

12

「次へ」を
タップ



町会・自治会員にページ参加へのリクエストを送ることができます。あとで行うのであれば、「次へ」をタップします。

第3章

【実践編】

11. 「ページ」で町会・自治会用アカウントを作成する

13

「完了」を
タップ



機能に関する内容を読み、「オン」のまま問題なければ「完了」をタップします。

14

ページ作成
完了



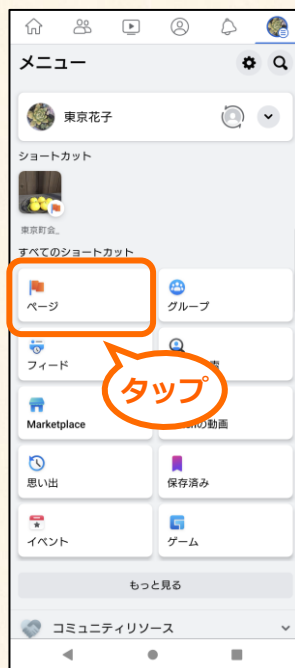
この画面になったら、Facebookページ作成が完了です。

12. 複数人で管理するために、 個人用アカウントの保有者に権限を付与する

- 1 「メニュー」マークをタップ
- 2 「ページ」をタップ
- 3 「切り替える」をタップ
- 4 「≡」マークをタップ



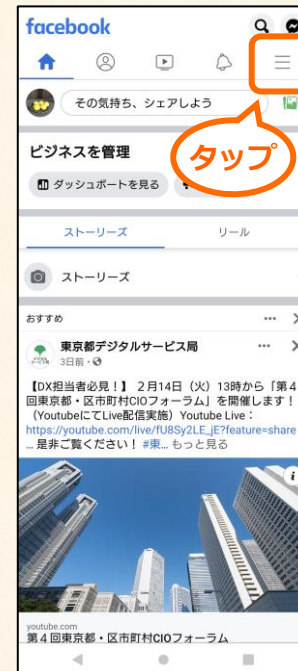
個人アカウントのホーム画面を表示して、右上にあるメニュー（「≡」マークの場合もあります）をタップします。



メニューの中にある「ページ」をタップします。



管理しているページの中から、現在運用するページを見つけ、その下にある「切り替える」をタップします。



Facebookページの管理者画面になるので、右上にある三本線マーク「≡」（アイコン写真が表示されている場合もあります）をタップします。

12. 複数人で管理するために、個人用アカウントの保有者に権限を付与する

5

「設定」
をタップ



メニューの中から「設定」をタップします。

6

「ページ設定」
をタップ



「ページ設定」をタップします。

7

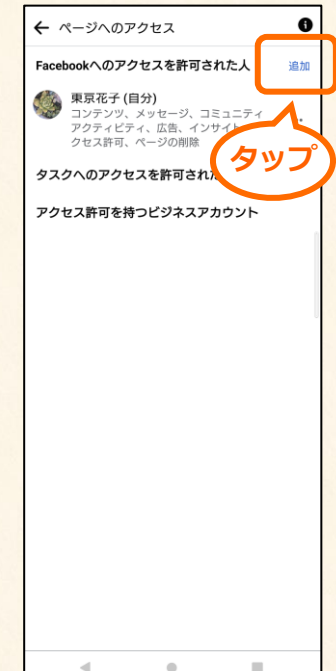
「ページアクセス」
をタップ



「ページアクセス」をタップします。

8

「追加」を
タップ

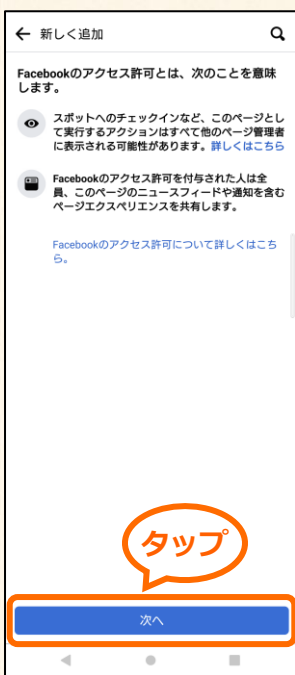


「追加」をタップします。

12. 複数人で管理するために、個人用アカウントの保有者に権限を付与する

9

「次へ」
をタップ



アクセス許可に関する内容が表示されます。読んだら「次へ」をタップします。

10

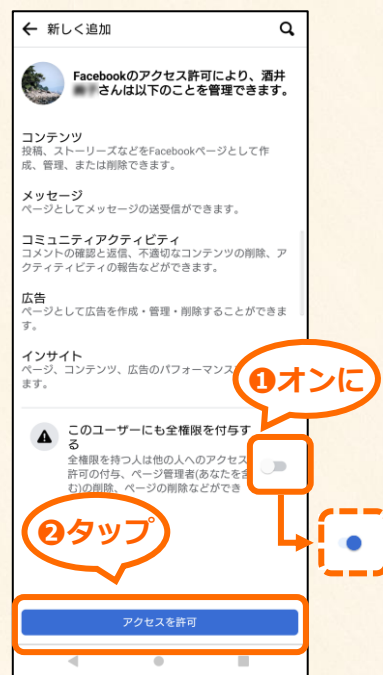
追加したい人を選
択しタップ



検索窓に追加したい人の名前を入力し、下に表示された候補の中から該当者を選び、タップします。

11

「アクセスを許可」
をタップ



内容を確認し、全権限を付与する場合は①をオンにして、「アクセスを許可」をタップします。

12

「実行」
をタップ



個人アカウントのパスワードを入力して、「実行」をタップしたら完了です。これで、アクセス権を許可できました。

プログラム開催のための指南書

「Facebookページ」の開設について

個人アカウントとの違いや、町会・自治会として「Facebookページ」を開設する際に注意すべきこと、知っておくと良いことについて紹介します。

手引き / 1 ページ内の統一感を大切に 運用指針と禁止事項を決める

FacebookをはじめとしたSNSは、ページ内の統一感が大事です。内容がブレることのないよう、運用指針を明確にしておきましょう。また、禁止事項を決めて運用管理者の間で共有しておくスムーズです。

禁止事項とは、公序良俗に反する内容や指針と著しくかけ離れている内容を投稿しないことや、誹謗中傷をしない、著作権や肖像権を侵害しない、などです。

手引き / 3 複数人でページを 管理することができます

Facebookページは、町内・自治会のメンバーなどが保有する個人ユーザーアカウントを利用すれば、複数人で管理・運用することができます。

複数人で運用するには、Facebookページを最初に作った人が、メンバーに「アクセスを許可」します。全権限を付与すれば、投稿の作成や管理・削除はもちろん、ダイレクトメッセージへの返信、コメントへの返信、広告の作成・管理など、すべての作業を共有できます。

手引き / 2 個人用アカウントと 友達になることはできません

Facebookページでは、個人用アカウントのユーザーと友達になることはできません。代わりに、個人ユーザーから「いいね！」やフォローを受けることによって、個人ユーザーのタイムラインにみなさん（町会・自治会）の投稿が表示されます。

また、Facebookページの投稿には自他問わず誰でも「いいね！」をしたりコメントしたりできますが、個人ユーザーの投稿には「いいね！」もコメントもできません。

手引き / 4 カバー画像の大きさは、PCと スマホで表示される領域が変わる

プロフィールやカバー写真は、ユーザーが最初に目にするものです。できるだけその団体だと分かるような、ロゴや画像を使用するのがおすすめです。

また、ページを開いた際に表示されるカバー画像は、パソコンで見た場合とスマホで見た場合で、表示される領域が違います。パソコンでは幅820×高さ312px（px=ピクセル）、スマホでは幅640×高さ360pxの大きさをページに表示されます。サイズについてあまり分からない場合は、見せたいものが中心にある画像を選ぶようにしましょう。

免責・他社所有商標に関する表示

【免責】

※本ガイドブックで紹介しているアプリ、サービス内容や情報は2022年12月時点のものです。内容については変更される場合もあります。あらかじめご了承ください。

※掲載している情報や製品、アプリの利用により生じた損害については一切の責任を負いませんので、ご了承ください。

※本ガイドブックで紹介している操作手順は、Xperia 10 IIIを使って説明しています。機種やOSのバージョンにより操作手順が異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

※掲載している内容は、情報の提供のみを目的としています。このガイドブックによる運用については、必ずご自身の責任と判断によって行ってください。

また、事例として紹介するサービスや製品は一例です。各都道府県・自治体の方針に従い、使用するものを決定してください。

【商標】

※Xperiaは、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。

※FacebookおよびFacebookロゴ、InstagramおよびInstagramロゴはMeta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。

※Google Play、Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。

※その他、本文中のサービス名、商品名などは、それぞれの会社の商標、登録商標、商品名です。

なお、本文中では™マーク、®マークは明記していません。